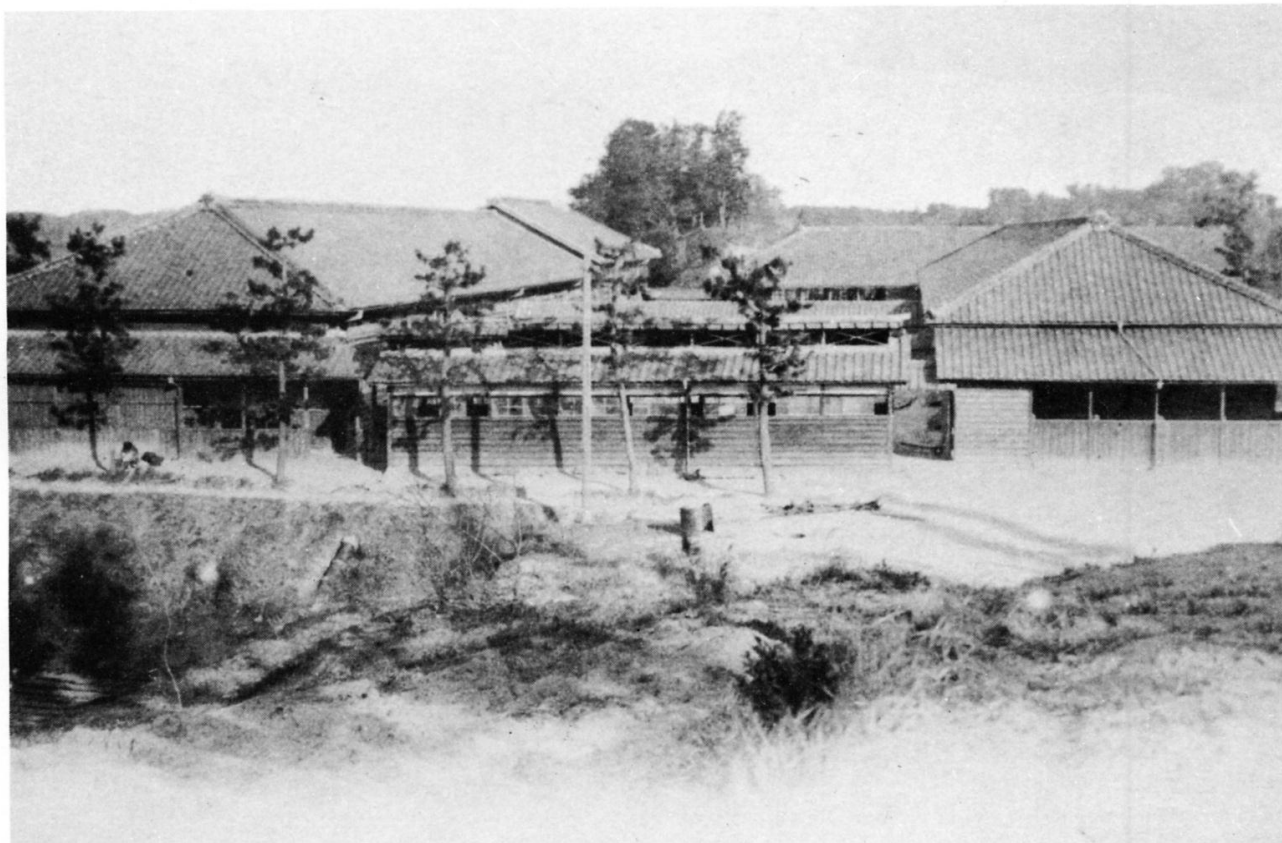
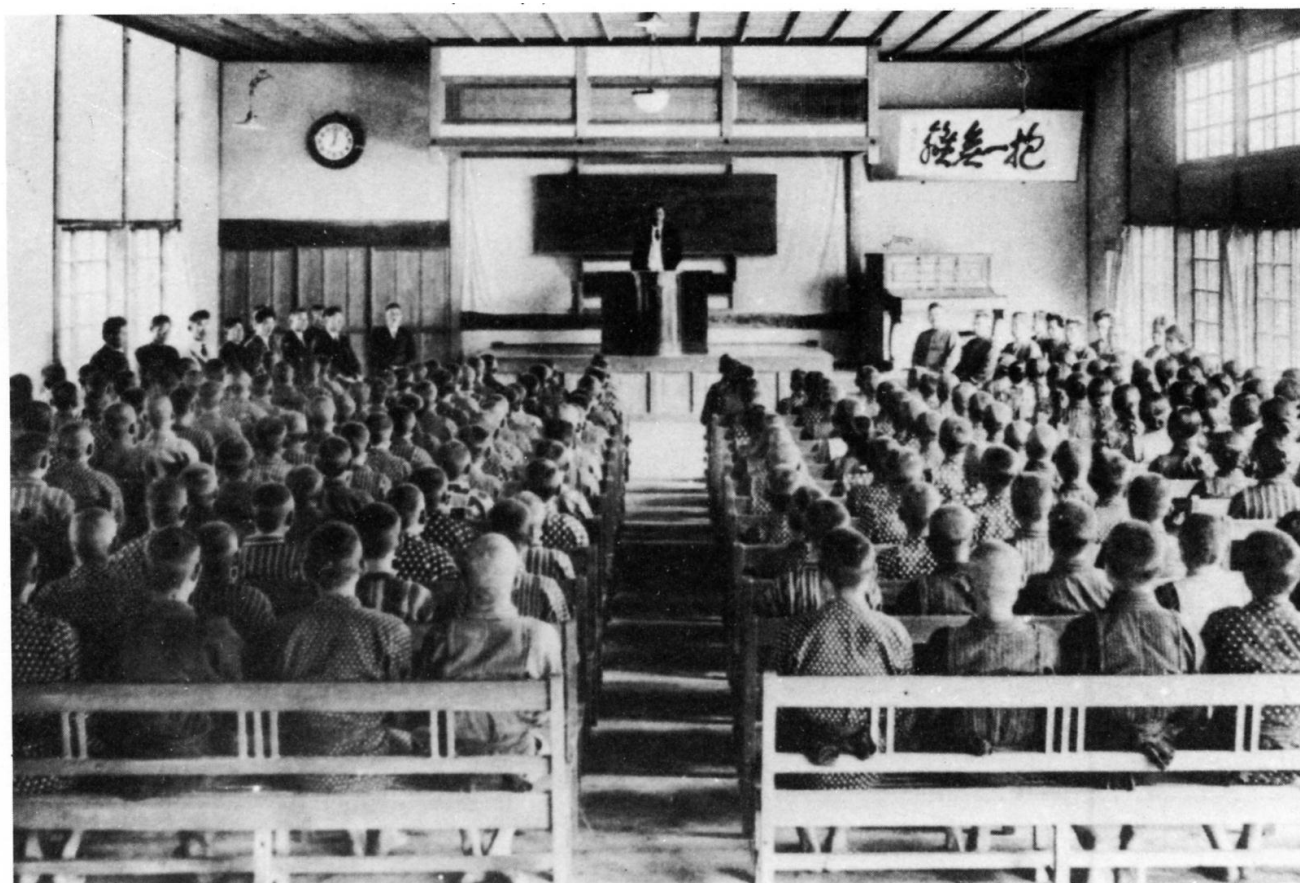
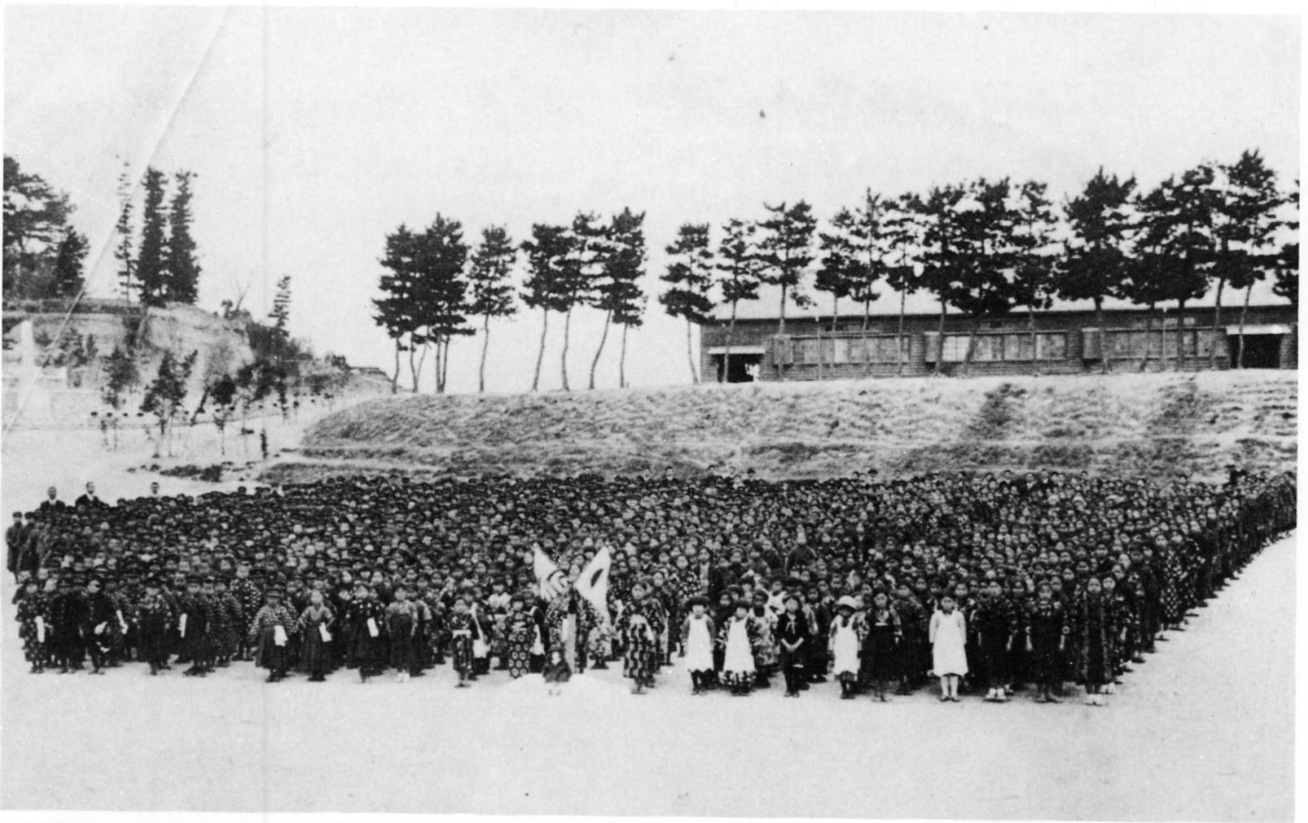




八幡第一尋常高等小学校(1) 現在の八幡小学校。法海寺境内を去り、新しい用地を現在地に求めたが、土地がほとんどかたい岩盤であったため、校舎新築工事完了までに約6年を要する難事業であった。木造校舎時代。(明治37年～昭和33年)



八幡第一尋常高等小学校(2) 講堂における集会のようす。



八幡第一尋常高等小学校(3) 昭和に入って日本経済の海外進出は一層盛んになり、国際親善が強調され、学校教育の中にもとり入れられた。この写真はアメリカから贈られた昭和2年4月の人形の贈呈式である。



八幡第一尋常高等小学校(4) 軍人援護日の精進料理。青年学校補習科生徒。



八幡中学校(1) 昭和22年八幡小校舎を借用し、八幡町立八幡中学校として創立した。当時の生徒数は、545人であった。



八幡中学校(2) 昭和37年頃の校舎。



八幡中学校(3) 昭和43年5月のようす。山の上のいも畑から撮影。



八幡中学校(4) 校舎の老朽と校地の狭さを解決するため、体育館竣工と運動場整地が行なわれ、整地には自衛隊が協力した。(昭和43年5月8日)